

2013.8.6

*UPI The Urban Policy Institute, Yokosuka City*

# 横須賀市都市政策研究所の概要



横須賀市都市政策研究所

# 2. 研究所の創設経緯

## ■ 1998年(H10)4月 政策研究事業スタート

- ・総合計画策定時の調査を継続
- ・政策研究ワーキング、政策研究PTによる研究活動開始
- ・政策研究よこすかの創刊(第1号 1999年3月)
- ・部内において政策研究所の設立について検討

## ■ 2002年(H14)4月 都市政策研究所創設

- ・「横須賀市都市政策研究所設置規則」により、企画調整部内の組織として設置
- ⇒ 市長の考え(=政策の企画立案機能強化)と研究所設立の動きが結びついて創設



## ■ 組織の特徴

- ◆ 博士又は修士の学位のある者を常勤的な研究員として採用(公募)し、政策形成機能を高めている。
- ◆ 専門委員を政策ブレーンとして位置付け、共同研究体制を整備、運営会議にも参画。

⇒他都市とのネットワークの構築(2007年度まで三浦市から派遣研究員の受入れ)

⇒2006年度(H18)までは、所長を市役所外部から招聘し、研究の独立性を強調。

# 4. 研究所の役割の変遷

## ■ 第1ステージ(2002年度～2006年度)

### ◆ 政策の研究・提言を中心に活動

- ・ファシリティマネジメントや自治基本条例など新たな行政課題の研究、国際教育特区のコンセプトづくり

### ◆ 研究所の存在を、積極的に庁内外にアピール

- ・学会での研究発表、政策研究誌の充実、本の出版、ホームページの運営、メールマガジンの毎月発行、政策研究セミナーなど公開型講座の開催

### ◆ 人材育成にも努力

- ・大学院への職員の派遣

⇒ 政策自治体として内外に認知されるとともに  
本市の職員や組織の活性化に重要な役割を  
果たしてきた。



# 研究テーマ

## ■ 主な研究テーマ

- ・人口減少時代における自治体政策研究
- ・産業政策研究(コミュニティビジネス)
- ・政策分析手法研究
- ・横須賀市における創業支援～ベンチャー支援を中心に～
- ・国際教育特区のコンセプトづくり
- ・ファシリティマネジメント研究
- ・ユニバーサルデザイン研究
- ・ニューパブリックマネジメント研究
- ・まちづくり基本条例研究
- ・地産地消・スローフードのこころみ
- ・高齢社会政策研究～高齢者世帯の住宅感～



# ■ 他部局等の調査研究支援

- ・開国祭開催効果把握(経済部)
- ・国際化推進プラン策定(国際交流課)
- ・青少年育成プラン策定(青少年課)
- ・西地区交通システム検討(企画調整課)
- ・高齢社会政策研究
  - ーセカンド・ライフとビジネスチャンスー(商工会議所)
- ・商店街活性化策検討(経済部)
- ・専門委員制度の見直し(総務部)
- ・100周年事業効果把握手法検討(企画調整課)
- ・都市マス、住宅マス見直し(都市部)



# ■ 第2ステージ(2007年度～2011年度)

## ◆ 政策研究・提言中心から

### 政策研究＋総合計画の策定＋行政評価へ

- ・新たな基本計画(H23～H33)の策定
- ・新たな行政評価システムの構築と実施

## ◆ 研究は内部への情報発信に軸足をシフト

(基礎研究を中心に実施)

### ■ 将来人口推計の実施

### ■ 人口に関連する研究

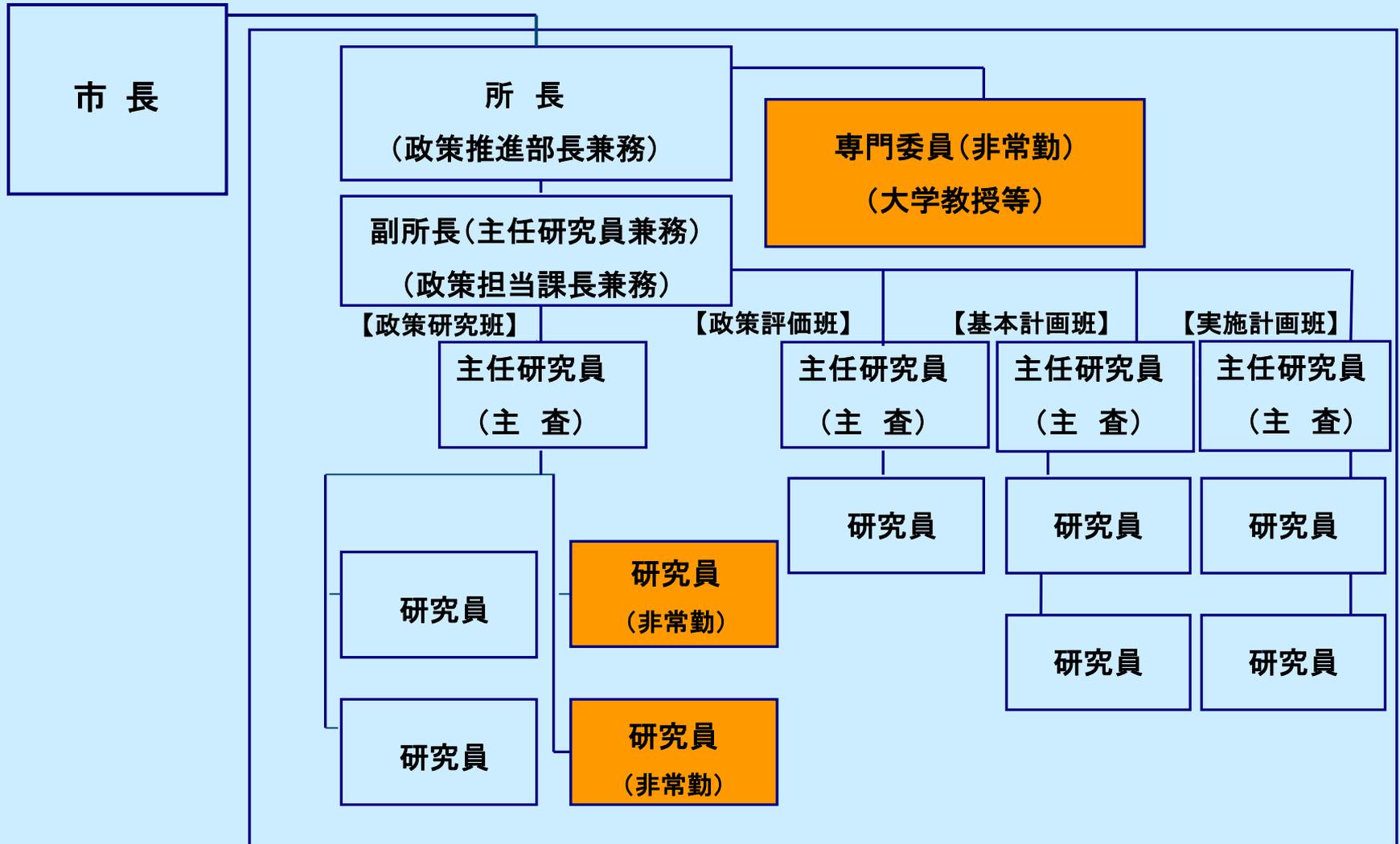
- ・移動人口調査～人口の移動先・移動元の調査～
- ・持続可能なまちづくり研究～郊外型団地の実態調査～
- ・空き家実態調査～谷戸・郊外型団地の空き家調査～

### ■ 医療・社会保障費の適正化プロジェクト

- ・関係部局(健康部・福祉部)とのワーキング

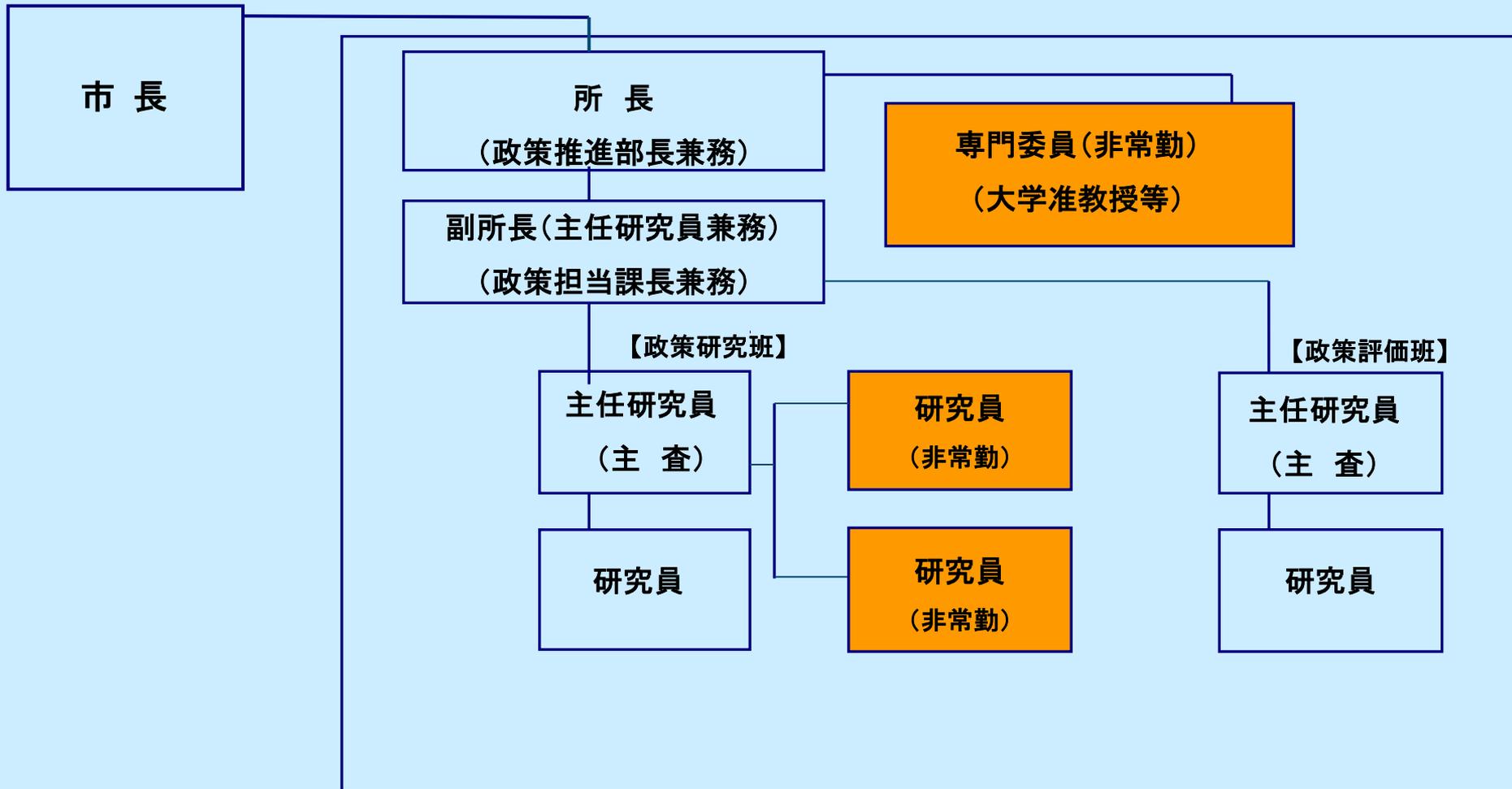
いずれの研究も新たな施策づくりの基礎になっている

# ・総合計画策定中の体制(参考:2010年度)



※  は、横須賀市職員以外の研究員等

# ・研究体制(2014年度)



※  は、横須賀市職員以外の研究員等

# ■ 第3ステージ(2012年度から・・・)

※第2ステージで確立した流れを継承

- ◆ 基礎的な調査・研究(人口)

  - 総合計画の策定

  - 行政評価

- ◆ 部局の政策支援

# 5. 今年度(2014年度)の業務

## ■ 調査・研究業務

### ◆ 「横須賀の将来予測と政策課題」の研究

- ・人口減少社会が市民生活にどのような影響を及ぼすかについて考察
- ・中長期的な視点で、本市の方向性や可能性を探る



# ■ その他の業務

## ◆ アンケート調査支援業務

- ・統計学的知識を持った研究員によるアンケート調査の設計・実施・分析・公表の各段階におけるアドバイス
- ・全庁的なアンケート調査の基準づくり

## ◆ 人材育成

- ・職員政策提案の募集

## ◆ 情報発信・情報収集・ネットワークの構築

- ・ホームページの運営
- ・都市情報の収集・ライブラリー化



国際海の手文化都市・横須賀市

YOKOSUKA CITY



2015年2月23日

# 第1回都市調査研究交流会

---

無断転載、複製および転訳載を禁止します。  
引用の際は本書（稿）が出典であることを必ず明記してください。

This paper is copyrighted and may not be copied or duplicated in any manner including printed or electronic media, regardless of whether for a fee or gratis without the prior written permission of the authors and Japan Center for Cities. Any quotation from this paper requires indication of the source.

